

第 5 学 年 総 合 学 習 指 導 案

5 年 2 組 指 導 者 寺 内 健

単 元 心 で つ な が ろ う ！ ～ これ からの 日 本 と 中 国 ～

1 本単元で求める「学びを実感する子どもの姿」

- ◇ 中国との関係について自分事として捉え、将来の日本と中国との関係について主体的に考えようとしている
- ◇ 仲間や中国からの留学生との交流や、本や新聞・インターネットから収集した情報を整理・分析しながら、諸問題の要因に気づき、自分の考えを構築している
- ◇ 仲間と思いや願いを共有しながら課題を設定したり、収集した情報を話し合いながら比較・分類、関連付けたりしている
- ◇ 一連の学びをとおした対象とのかかわりを振り返りながら、日本と中国とのよりよい関係について両国の立場から考えていることを自覚している

2 単元について

本学級の子どもたちは、社会科の学習で、近隣諸国の名称や位置について学習した。その際、近隣諸国の一つである「中国」について、後ろ向きな発言が多く挙がった。このような子どもたちが、中国の人の考えや両国間の諸問題の要因について仲間と話し合うことは、これからの日本と中国との協調について、自分の考えを構築していくことにつながるであろう。

本単元では、日本と中国との関係について調べたり、中国からの留学生にインタビューしたりすることで、日本と中国との協調について考えていく学習である。まず、中国に対する印象や知っている諸問題について仲間と語り合う。そして、諸問題について調べていく中で、経済的な依存関係にあることを理解する。その上で、子どもたちは、両国が協調する必要性を感じ始め、中国とどうすればよりよい関係を築けるのかという課題を設定する。子どもたちは留学生に話を聞いたり、今日の諸問題の要因について調べたりして、情報を収集していく。そして、仲間と収集した情報を整理・分析しながら、中国との歴史的な背景が諸問題の要因の一つであることに気付いていく。こうした一連の学びをとおして、これまで自分たちの立場から諸問題を見てきた子どもたちが、中国の人の立場から両国の関係を捉えていくという、新たな見方を見出していくのである。

そこで以下の支援を具体化し、本単元で求める子どもの姿の実現を図りたい。

- 両国のつながりが分かる新聞記事や、他の方法で収集した情報をもとに考えたことを仲間と交流する活動を仕組むことで、両国が協調する必要性を気付くことができるようにする。
- 中国からの留学生と両国間の諸問題について交流する場を設定する。そうすることで、中国の人の日本に対する思いを知り、両国の関係を考えていくきっかけになるようにする。
- 諸問題の要因を、日本の立場と中国の立場で分類し、まとめる。そうすることで、諸問題に対する見方が立場によって違うことに気付くことができるようにする。
- 単元をとおして、「中国に対する思い」を観点に振り返る場を設定し、変容した考えを取り上げる。そうすることで、中国に対する新たな見方を見出すことができるようにする。

3 目 標（文化・世界）

- 日本と中国との関係について調べ、考えたことを話し合う活動をとおして、両国間の協調について自分の考えをもつことができるようにする。
- 日本と中国との関係について仲間とともに調べたり、中国からの留学生と対話したりすることで、新たな価値観にふれる喜びを感じている。

4 評価規準

関心・意欲・態度(関)	学び方(学)	見方・考え方(見)
○日本と中国との関係について関心をもって調べたり、留学生と交流したりしている。	○中国との諸問題について調べたり、留学生と交流したりして、両国間のよりよい関係づくりに必要なことを追究している。	○中国との関係について、中国人の考えやその背景を理解し、両国の立場から考えている。

5 指導計画 105M（35時間） が本時

学習活動	子どもの意識
第1次 日本と中国との関係について関心を持ち、意見を交換する 15M(5時間)	
学習内容 ・日本と中国との関係についての関心(関)	
<input type="checkbox"/> 中国に対する印象を語り合う。 (3M)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会の学習で、日本の周りの国について調べたよ。韓国、ロシア、北朝鮮、中国などよくニュースや新聞で見聞きする国が多いね。中国に対してあまりよい印象がないよ。テレビでいろいろなことが報道されているよ。なぜ中国に対してそう思うのだろう。どのような問題が中国との間にあるのか調べてみよう。
<input type="checkbox"/> 中国との関係について調べる (6M)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中国に関する新聞記事を種類ごとに分けてみよう。領土の問題や軍事的な問題、水産資源の問題などがあるね。日本の総理大臣と中国の主席が握手している記事もあったよ。
<input type="checkbox"/> 中国との関係について調べたことを交流する (3M)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新聞には中国の情報がたくさんあったね。日本が中国を意識している証拠だよ。日本と中国の間には問題が多くあるね。中国との関係はもたない方がよいと思うよ。だけど、中国からの観光客もたくさん来ているという記事があるね。Cさんは輸出入において中国とつながりがあることを調べていたのだね。問題がたくさんあるけれど、中国との関係は不可欠だよ。もっと情報を集めて、中国との関係について考えていこう。
<input type="checkbox"/> 目指す両国間の関係について話し合う (3M)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身の周りの「Made in China」の物がなくなると困るのではないかな。中国の人は日本との関係についてどう思っているのだろう。中国の人に話を聞いてみたいな。山口大学にいる中国からの留学生に話を聞いてみよう。
第2次 留学生と交流する 84M(28時間)	
学習内容 ・留学生との交流の意欲(関) ・調べ学習や交流で得た情報の整理・分析(学)	
・中国の立場からの気付き(見)	
<input type="checkbox"/> 交流会の準備をする (15M)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 留学生と交流するときに、今ぼくたちが考えている日本と中国との関係について調べたことを発表しよう。ぼくたちのもっている中国に対する素直な気持ちを伝えてみよう。

<input type="checkbox"/> 留学生と交流する(1回目) (6M)	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生が教室に来てくれたよ。新聞やテレビで報道されている問題について聞いてみると、中国の多くの人が日本に対して反感をもっていて、それは歴史的なことが影響していると言っているよ。学校で歴史的な事実を教えてもらったのだから。過去に何が起きたのか調べよう。
<input type="checkbox"/> 中国との関係について調べ、まとめる (21M)	<ul style="list-style-type: none"> ・調べてみると、日中戦争の時代から、日本への後ろ向きな感情が強くなってきたことがわかったね。日本が中国に嫌な思いをさせた事実が過去にあるみたいだ。調べてわかったことを整理しよう。ぼくたちは年表を作ったよ。ほかの班はどのようにまとめたのかな。
<input type="checkbox"/> 調べたことを発表する (6M)	<ul style="list-style-type: none"> ・Bくんの班は、戦争で被害に遭った中国の人の数を調べているよ。日本と中国との間にこんな悲しい出来事があったなんて知らなかったよ。中国の人の気持ちもわかるね。仲間の発表を取り入れて、中国との関係についての自分の考えを整理してみよう。
<input type="checkbox"/> 中国との関係について仲間と考えを交流する (6M)	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的な事実から起こる中国の人の思いが理解できたね。日本に対して反発している人が多くて、解決が難しいのだね。けれど、経済的に支え合う関係を今後も続けていかなければならないよ。中国に対して反感をもつだけではいけないな。中国からの留学生に、自分たちの今の考えをもう一度伝えて、理解し合えるといいな。
<input type="checkbox"/> 交流の準備をする (15M)	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生が来てくれるのだから。今度は、留学生にも自分たちの考えを聞いてもらおう。留学生に自分たちの思いが伝わるように絵や図を使ってまとめてみよう。
<input type="checkbox"/> 留学生と交流する(2回目) (6M)	<ul style="list-style-type: none"> ・中国との関係を考える日本の小学生がいてくれることがうれしいと言ってくれたよ。留学生は日本の文化を勉強しに来たのだから。留学生は日本を理解しようとしているのだね。留学生のおかげでいろいろなことが分かったよ。みんなで手紙を書いて感謝の気持ちを伝えよう。
<input type="checkbox"/> 留学生に手紙を書く (9M)	<ul style="list-style-type: none"> ・「留学生が来てくれて、歴史的なことを調べるきっかけになりました。日本と中国との関係について話を聞いたので、中国との関係の大切さがわかりました。日本のことが好きだと言ってくれてうれしかったです。中国のすごいところやよいところをまとめたので見てください。」

第3次 学習を振り返る

6M(2時間)

学習内容 ・日本と中国の両国の立場からの考えの構築(見)

<input type="checkbox"/> 留学生からの手紙を読み、学習の振り返る (3M)	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生から手紙をもらったよ。留学生もぼくたちに会えてうれしかったと言ってくれているね。中国の人がこんなに真剣にぼくたちに接してくれてうれしいな。最初はあまりよい印象がなかったけれど、中国との関係について調べたり、留学生と話したりすることで、中国を身近に感じる事ができたよ。まずは事実を確かめたり、話を聞いたりすることで考えが変わることもあるのだね。交流して理解し合うことが、日本と中国が協調していく方法の一つなのだね。
--	--

6 本時案 【平成27年 6月 1日 13:50~14:35 5年2組教室】

(1) ねらい 分類した中国についての情報と中国に対する印象を関連付けたりすること
をとおして、新たな視点で課題をもつことができるようにする。

(2) 学習過程

学習活動／子どもの意識	支援
<p>① 中国についての情報を共有する (5分)</p> <p>学習内容 ・中国に対する思いの表出(関)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前の時間で中国についての新聞記事を種類ごとに分けてみたね。他の班はどんな情報を見つけたのだろう。 A ぼくたちは領土の問題の記事を見つけたよ。中国が領土を広げようとしていると書いてあったよ。 B 軍事的な記事もあったよ。中国には軍隊があるのだね。 C ネパールの震災で中国が支援したという記事を見つけたよ。 ・私たちは中国の観光客が急増しているという記事を見つけたよ。 ・中国と他の国との関係についての記事も多く見つけたよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○中国についての記事を板書上で分類する活動を仕組む。そうすることで、日本と中国との間にある諸問題を明らかにすることができるようにする。 ○中国との関係について、後ろ向きな考えと前向きな考えとを板書上で分類する。そうすることで、仲間の考えとの共通点や相違点に気づき、自分の考えをまとめることができるようにする。
<p>② 日本と中国の関係について話し合う (30分)</p> <p>学習内容 ・中国との関係についての主体的な意見交換(関) ・中国との関係についての多角的な見方(見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報を見ていると中国はやはり怖い国だと感じるよ。 A 中国は他の国の領土を無理矢理奪おうとしている気がするよ。中国との関係を続けていかない方がいい気がするよ。 B 私もそう思うよ。軍隊があつて、武力で国を守っているのかな。 ・日本と中国の関係でテレビでも多くの問題を報道しているよ。これからの日本が心配だな。 ・食の安全性も心配だし、中国で日本の人が食べる物を作るのは危険だと思うよ。関係を続けていかない方がいいと思うよ。 これからは中国との関係を続けていかない方がいいのかな C 中国とは関係を続けていくべきだと思うよ。身の周りには中国製のものがあるから中国との関係は必要だと思う。 ・中国との輸出入について調べたよ。精密機械や農作物、資源など中国から輸入しているものの中に身近なものがたくさんあるね。 ・日本の製品を買いに来る中国の観光客が増えているという記事もあったよ。日本の経済を助けていると聞いたよ。 A 関係を続けていく必要性は分かるけれど、本当に続けていくことができるのかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ○中国との関係について後ろ向きな発言が出た時には、関係の必要性について問う。そうすることで、両国が歩み寄らなければならないという思いとその難しさを感じられるようにする。 ○「中国に対する考えの変化」を観点に振り返るよう促す。そうすることで、考えの変容を自覚し、次時への見通しをもてるようにする。
<p>③ 学習を振り返る (10分)</p> <p>学習内容 ・両国の立場からの見方(見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本とのつながりが欠かせないけれど、両国が歩み寄らなければいけない問題もあるね。 ・もっと多くの情報を集めて、中国との関係について考えよう。 	